



報道関係者 各位

福岡都市圏 8 大学の学生が商店街活性化で奮闘！

～コロナ禍での喪失と協創が織りなす福岡の未来～

福岡未来創造プラットフォームでは、令和元年度より大橋商店連合会、香椎商工連盟と連携協力し、商店街活性化をテーマに課題解決型プロジェクトに取り組んでいます。令和2年度は8大学49名の学生が半年をかけてSNSを中心に商店街のPRを行いました。コロナ禍で大きな制限と喪失を味わった大学生と商店街の若手リーダーが共に考え行動することで、新たな魅力と価値が生まれました。ご取材いただけると幸いです。宜しくお願ひ申し上げます。

【YouTube】



香椎商店街を愛する23団体の皆さんとNiziUのMake you happyを歌い踊る動画を作成！JR香椎駅や高校生も出演♪メイキングや店舗紹介動画も公開しています

【Instagram】



大学生が切り取ったお店の魅力をリール動画や写真で発信！開設から3週間で3,439アカウントに閲覧され、実際に来店や商品購入にも繋がるなどの効果が出ています！

【SNS 告知ポスター】

SNS を見てもらうためのポスターを作成し、西鉄大橋駅直結の商業施設「レイリア大橋」や大学に掲示しました

【メッセージランタン】

3/14 大橋駅西口広場で、お店と若者双方の想いを手作りランタンで灯しました。ランタンは4/8より南区役所で展示予定！

【まちなかビンゴ】

Instagram 上で参加できるビンゴを考案。ビンゴ投稿で飲食店に消毒液が贈られます。

◆特色

- ①コロナ禍の影響を受けた商店街と大学生の交流・協力が地域の活性化に繋がったこと
- ②オンラインミーティングと企画コンペを通じた実践が大学での新たな学びになっていること
- ③大学、行政、地元中小企業のこうした活動は全国でも珍しく、今後の展開が期待されること

※取り組みの経緯等については、2枚目をご覧ください。

【問合せ先】地域人材育成WG 幹事校 福岡工業大学 担当：岩山、日名子

tel. 092-606-7430(直通) / fax. 092-606-7445 / e-mail: collabo@fit.ac.jp

【福岡未来創造プラットフォームとは】 <https://www.fuk-miraipf.net/>

福岡都市圏 15 大学、産業界、福岡市で構成し、グローバル化、少子高齢化、情報化等に対応できる人材の育成、地元定着、福岡の魅力発信等、高等教育の振興や地域活性化の取り組みを産学官が一体となり進めています。

参画機関：九州産業大学、九州大学、国際医療福祉大学、純真学園大学、西南学院大学、第一薬科大学、筑紫女学園大学、中村学園大学、日本赤十字九州国際看護大学、日本経済大学、福岡工業大学、福岡歯科大学、福岡女学院大学、福岡女子大学、福岡大学、福岡市、福岡商工会議所、福岡中小企業経営者協会(令和2年4月1日現在)

【事務局】

福岡大学 地域連携推進センター事務室

〒814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19-1 60周年記念館4F

tel. 092-871-6631(代表) fax. 092-873-6049

◇取り組みの経緯

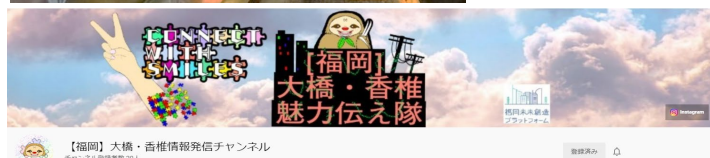
福岡未来創造プラットフォームでは、商店街活性化というリアルな課題に取り組むことで大学の垣根を越えたネットワーク構築や学生の課題解決力向上に取り組んでいます。昨年度、試行錯誤しながら立ち上げ、「さあ、新年度を飛躍の年に！」と準備していた矢先、新型コロナウイルス拡大によりストップがかかりました。

元々、商店街では高齢化による担い手不足や地域のにぎわい向上といった課題を抱え、集客・販売力強化のためのソフト事業強化に動いていましたが、コロナ禍で新しい生活様式への対応に追われることとなりました。一方、大学では講義オンライン化等で学生の孤独感や大学生活への不満が広がりました。

そうした中、当初より半年遅れでオンラインでの活動をスタートし、令和2年11月13日に企画コンペを実施しました。コンペで初めて対面し刺激を受け合った学生達は、すべての企画実施に向け準備を進めていました。しかし、2度目の緊急事態宣言で商店街での学園祭企画が中止になる等、苦労が続きました。商店街の方々とふれあいが学生の背中を押し、学生ならではの力で商店街の魅力を発信しました。



アイコン等も学生が考案



商店街が役員や顧客の高齢化に直面する昨今、大学生が商店街に関わるというのはとても有意義な取り組みだと思います。

コロナ禍では特に、学生の存在が加盟店や商店街にポジティブな影響を与えたと感じています。商店街や地域にはまだまだ様々な魅力が眠っていますが、自分たちでは中々気づきにくいものです。学生たちがその魅力を発掘し、発信して、商店街はそれに全力で応える—そんな取り組みが実現できて嬉しい限りです。



大橋商店連合会
理事
渡邊輝彦さん

出身、所属、学年の違う学生が自由に意見を言えるチームづくりを目指し活動しました。できることが制限されたり、変化が激しい環境の中、どこまでできるか見極めたり、どうすれば実現できるか発想を変えて考えることが出来るようになりました。これも多様な人との関わりや地域の方々からの「ありがとう、頑張っただけ」という言葉があったからだと思います。是非、私たちが運営するSNSをご覧ください。そのすべてが、大学の中だけで学べない貴重な経験となりました！



学生リーダー
福岡女子大学2年
薙野楓さん